

アンケート調査について

目 的	今年度から「市川三郷町立小中学校適正規模・配置等検討委員会」を設置し、将来に渡り、望ましい教育環境を確保し、質の高い学校教育の実現を図るため、小中学校の適正な規模や配置等に関する基本的な考え方について審議しているが、本調査は審議の参考資料とするために、保護者や児童生徒が抱いている学校への思いや、学級規模等について聞くために実施。		
対象者	・保護者	町内小・中学校に通学する児童・生徒の保護者全員	594人
	・児童・生徒	町内小学校5・6年生、中学校1～3年生を対象	476人
回答率	・保護者	465人	78.3%
	・児童・生徒	451人	94.7%
設問内容	・調査内容は小学校、中学校共通の内容。 ・設問内容は、学校の良いと思うところ、課題と思うところについて、また適正と思う学級数、学級の人数について、それぞれ選択してもらう方式と自由記述にて回答してもらう ・問2で学校の規模を問うているのは、学校の規模に応じて、良いところ、課題と思うところを把握するために設問を設定。 ・児童・生徒用のアンケートについては、保護者の調査内容を基に文章等をわかりやすくしたものを配付。		
実施方法	・グーグルフォームを利用して回答		
実施期間	・8月30日に管内小中学校に9月10日締め切りで調査を依頼、17日朝までに返信されたものについて集計を実施。		